

# AJU麦の会&麦の里ニュース

第 128 号 令和5(2023)年 1月31日発行

定価 100円

発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六ー四三

みこころセンター4F

定価一〇〇円



令和五年一月三十一日(毎週火曜日発行)

AJU通巻 増刊第一四七六八号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認

# 2023年 あけまして おめでとうございます!!

## 療護の仲間たちから



### 新年のご挨拶にかえて

2023(令和5)年のお正月もあっという間、もう2月ですが、今回【麦の里】は、さまざまな事情から『年賀状作り』を断念。12月号の「機関紙」も2月号と合併して1月号に延期した為、今年最初のお便りという事で、ご挨拶をさせていただきます。

2022(令和4)年も慌ただしい年でした。母親が急逝した重度重複障害の仲間の為に【七色の麦】(グループホーム)の宿泊日数を増やすべく、新しい職員採用に頑張りを続けた年でした。春に3名を迎え、秋冬に3~6名頑張っておりましたが、一方で退職される職員も出て、相変わらず「職員探し」は続いております。

ホームに入りたかった仲間は残念ながら365日宿泊がある施設に移って行かれましたが、秋に入って「利用希望者」が増え、利用者数は増えています。(6月に42名→12月44名。3月には46名?!)

父一人娘一人の生活で父親が急逝してしまい、唯一の身寄りである瀬戸市の姉夫婦を頼って、遠方から引越して来られた50代のダウン症の方。事故で脊髄を損傷。下半身麻痺だけれど車椅子で復職をめざしている30代の方。彼は自宅のリフォームが完成するまでの短期間、「入浴とリハビリ」で通ってくる事になりました。それぞれに【麦の里】の社会的な役割を再認識しながら、緊張感を持って受け入れています。

そして、今度の3月には特別支援学校を卒業してくる仲間が、さらに増える予定です。

もともと今年度は『第2麦の里』建設計画を掲げて、準備を始めている為、利用者が増えることは有難い事です。けれども「他に受け入れ先がない」「通っている施設で利用を断られた」「職員が減ってしまったので、他の施設を探してほしいと言われた」等々の理由で、「麦の里」利用を希望される方が増える中、手放しで喜べることもないと、複雑な思いで受け入れ準備をしております。

けれどもとにかく、仲間たちは毎日元気よく通ってきています。『仲間達の毎日の活動の充実』『職員の力量アップと余裕作り』を怠りなく繰り返しながら、【第2麦の里】作りに力を入れて行きたいと思っております。

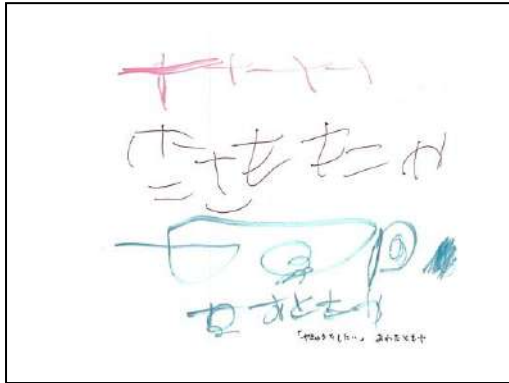
今年も、ぜひ、ご協力をお願い致します。

麦の里 渡邊照予

### Aグループの仲間たちから

～新年の抱負を書いてくれました。～

今年は、(美空)ひばりを  
唄いたい!! By T.S

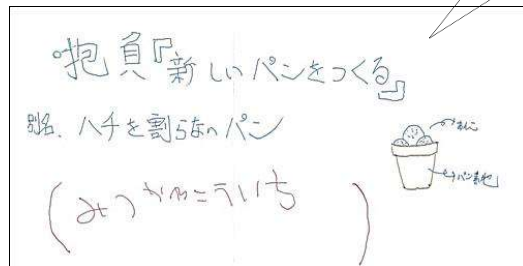


野球がしたい!!

By T.A

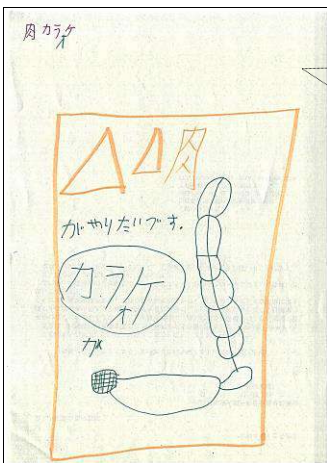


今年は「新しいパン」を  
作りたい!! By K.M



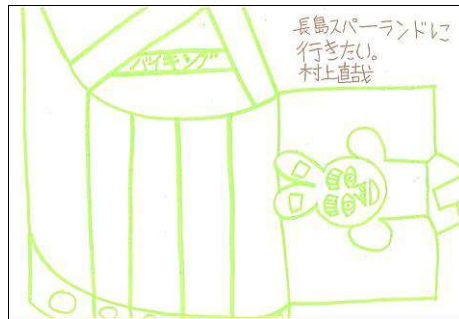
カラオケがしたい!! &  
焼肉屋へ行きたい?!

By Y.Y



長島スパークランドに  
行きたい。  
村上直志

ナガシマスパークランドは  
コロナでしばらく行けて  
ないものね!! By 職員



### Bグループの仲間たちから

～みんなでご挨拶 in 朝の会～



# 【仙石 新さん 成人を祝う会 2022年11月5日(土)開催



昨年11月5日(土) 仙石新さんの【成人を祝う会】を開催しました。

ご本人とご両親とお姉様。そして父方と母方のおばあちゃんお二人、叔母さん2名&いとこさん、たくさんの家族と親戚の方が出席してくださいました。また、恩師の先生方4名に、主治医の先生まで来て下さるという、大変ににぎやかな会になりました。また、コロナの感染が一段落していた時期で、麦の里としても久しぶりに人が集まれる行事の開催でした。

毎回、成人者のお母さんから、成人に至る20年間の思い出を伺っています。それぞれに、とても苦労してきた話を伺うのですが、新君の場合、お父さんの育児参加が印象的でした。特にお父さんが、友人の集まりにも新君を連れて参加している写真が有り、感激しました。成人式当日にも、そのご友人の方が、カメラマンとして参加して下さっています。

大勢のゲストの参加で、新君が暖かいサポートのなかで育ってきたことがよく感じられ、とても良い成人式となりました。  
(いな)

## お父様から一言 (メッセージより抜粋)

いつも大変お世話になっております。新の父親仙石と申します。

新が生まれてこの20年間、たくさんの思い出もありますし、大変な辛い思いをいっぱい経験してきました。でも、今日家族みんなで新の成人の日を迎えることができた事、本当にうれしく思います。まだ後10年は頑張って働いて、新の事を全力でみていきたいと思っていますが、これから先、お父さんお母さんの手を離れる時がいつか来るかもしれません。でも、麦の里は、本当に安心して生活できる場所だと思っています。新なりのペースで良いので、自分の居場所を作り、これまで以上にお仕事に頑張ってください。

麦の仲間みなさん。職員の皆様方、いつもありがとうございます。一番年下で、わがままで手の掛かる新ですが、これからもどうぞよろしくお願いたします。

今日は本当にありがとうございました。



## 総勢88名の参加

今年も賑やかな「成人を祝う会」ができました!!



♪ 仲間の歌＝「乾杯」みんなで熱唱しました!!



♪ 仲間の演物「手品」私も初挑戦!!



♪ みんな笑顔で、楽しいひとときを過ごしました!!

## お母様から一言（メッセージより抜粋）

本日は、新のために成人を祝う会を開いて下さり、ありがとうございます。

新が二十歳になるなんて、笑っちゃいます。姉とは全然違う成人で、とても不思議な感じがします。

小さい時は、親や姉がやったことの無い検査をしたり、成長が遅くて、リハビリに通ったり、気管支が弱くて直ぐに熱を出し、入院をよくしていました。そんな時、知らない妊婦さん家族とエレベーターが一緒になりました。新はただニコニコ笑って静かにバギーに座っていただけなのに、いきなり、『縁起悪い。最悪。なんで乗っているの?』とにらまれました。びっくりして「これからはこんな事ばかりか?」と、周りの目ばかり気にしていました。新と私たち家族を見て、むごいとか、可愛そうとか、ようやっとるねと言う人もいました。すごい嫌な気持ちになるし、「新に謝れ!!」と思いました。

新は新だ!!と分かっていても、毎日目は離せないし、睡眠障害があり、まったく眠ってくれなかったりで、しんどかったです。どんどん大きくなり、家族だけでは難しい事が増えてきたり、保育園も「事例が無い障害だから」と受け入れてもらえなかったり、新に何をしてやれば良いのか?毎日ただ、必死に生きてきた感じです。

でも支援学校に通い出した頃から、学校の先生やリハビリの先生、主治医の先生、そして支援員さんと、新の珍しい障害＝「アンジェルマン症候群」をしっかりと受け止めてくれて、それまでにはない生活環境にして下さり、救われました。それからは考え方も変わり、毎日楽しく、前向きに過ごせるようになりました。



## ♥ 12月3日 例会~1日活動日 ♣

### ☆ (Aグループ) ダンス!!

今回の例会はAグループの仲間たちはダンスを選びました、職員2人と仲間3人と一緒に参加しました。皆で可愛い服を準備して七麦へ持って行きダンスをしました。可愛い服を着てすぐダンス始めましょうと声を掛けました。でも何のダンスが良いかなと仲間たちは迷っています。その後皆で一緒に考えて相談しました。あまり難しくない動作にすれば出来るという意見も出ました。簡単と言っても元気になる動作にキレのあるダンスがしたいですねと意見もありました。

結果は障害者も座って出来る介護ダンス体操というダンスをしました。皆でユーチューバを見て1回だけ練習してみたら!! ワ…ア…皆すごい！上手ですね。

仲間たちはすごく喜んで皆笑顔元気いっぱい🥰🥰…もう2回練習して本番するとワ…ア…キレがあってこんな感じは初めて見ました。皆の笑顔はいまもまだ覚えています。今後はぜひ皆と一緒にダンスをしましょうね。  
(GIAU&三好)





## ☆ (Bグループ) リラクゼーションタイム

例会活動でマッサージをリクエストした仲間がいました。それを“癒やし”と変換して、仲間、職員の皆さんで感じる事ができれば良いと考え計画しました。

特に職員は食事以外に休憩時間をとることが難しいので、どのようにしてこの時間で休息をとることができるかということ課題にしました。

当日はテーブルのセッティングから、床でも過ごせるようマットの用意、持ち合わせのアロマオイルをいくつか持参し、作業室の消灯、ロールカーテンを全て下ろして薄暗くし、森林から流れる川の音をCDラジカセから流し、ほのかにデュフューザーからはオンガードの香りを用意しました。もちろん換気も忘れずに気持ち窓を開けて。

プログラムは、1時間半の間で手浴、手・肩もみ、白湯で水分補給、呼吸を意識する時間(昼寝)等を取りました。

初めての試みでしたが、昼寝をしても良いという時間に感動してくれる仲間職員が数名いました。

堂々と職場で昼寝ができる時間をリラクゼーションと題して、また皆さんとそのような時間を共有したいと考えています。

(古謝)

## ♥ 10月8日(土)例会 ~1日活動日~♣

## ☆ (Aグループ) BBQ!!

今回のAグループの取り組みは、「BBQ」でした。ある仲間と「例会で何したい?」「楽しいことをしよう」と

おしゃべりしていたことがきっかけでした。その中で出てきた「BBQ」。私自身もぜひやりたいと企画しました。

当日、スーパーに買い物に行き、食材を選び、購入。戻ってきて野菜を切ったり、火起こししたりしましたが、仲間たちは「待ちきれないよ～」とばかりにワクワクしている様子でした。お肉や野菜を焼いて、思いっきり食べました!! 焼きそばは自分たちで焼いて、マシュマロも♪お腹も満たされて、片付けは仲間たちが積極的に取り組んでくれました。仲間たちは、「食べる」ことはやっぱり楽しみなこと!! こういう活動もいいなと感じました。

最初にBBQの話提案した仲間は、当日はお休みに参加できなかったのですが、来年度もやってぜひ参加してほしいと思います。

(むら)



## ☆ (療護グループ) 光であそぼう!!

今回は仲間みんなで光を使った遊びを行い、光に癒されよう!!と取り組みました。

午前中みんなでペットボトルを使用しスノードームを作りました。スノードームの中に光を反射する物を入れ、良い感じのキラキラぐあいで完成🎵

午後からは、クリスマスソングをかけながら療護の部屋を真っ暗にして「ミラーボール・ランタン・スノードーム・水に入れられるライトボール」を使用し、いざ開始!!

仲間は「足湯」もして温まりながら、天井や足元手元と柔らかい光を感じてもらおうと、仲間一同「なにになに?」と不思議そうな表情でしたが、足もポカポカ☀️いい感じにリラックスできたかなと思います。また、いろんなことにチャレンジしていきます!(^^)! (北)

## ☆ (Bグループ) 芝生あそび!!

恒例の芝生遊びでした。企画は新人さん&チーフさんで・・・今回は瀬戸市にある市民公園で行いました。中々にもB組さんは増えてきて、芝生遊びも大変になってきました。

「あれがしたい」「これがしたい」は沢山ありますが、やっぱりドタバタの麦の里・・・でもこんなところがあるんだと、初めての場所はイワンコフ的にはドキドキでした。

やは一り、突然のトラブルはありありの活動!なんとその日は、小中学生の陸上教室の開催日!?広い芝生は美しい白線が・・・どうやらやり投げの練習からスタートの様子。

ですが、そこはさすがの譲り合い精神!「全然使ってもいいですよ」陸上競技の練習に勤しむ子どもたち&全力で芝生遊びをする麦の仲間たちの、ちょっとおもしろい背景になり

## 七色の麦の日常風景 ～Y.K君のケガ～

先日、青色の麦ホームで、仲間のY.K君が移動中に柱に頭をぶつけるという事故がありました。まあまあスピードでぶつかってしまい、眉毛の上のところから出血して、結構痛そうにしていました。すぐに本人に謝りながら、ケガの処置をしました。目の見えない障害者の誘導を誤るなんて、言い訳のできないミスでした。顔面で心配しましたが、早い手当てで軽く済みました。とは言え、本当に申し訳ない事をしたと反省しております。

Y.K君は麦に来てもう10年以上になります。そしてホームで暮らし初めて3年が経っています。その中でも、こんなぶつかり方は初めてのこと。…何故か?と考えました。そう言えば…最近、

Y.K君のホーム内での誘導が変化してきていた…。彼は本来、慎重というか臆病な性格で、知らない場所へは行きたがらないし、行事等で連れ出した時も、結局「トイレ通い」ばかりで、楽しめないことがよくありました。そんな彼も、最近ホームでは、ずんずん歩いてくれるようになってきたな…と思い当たりました。手をつないで誘導されるのを待つどころか、先導する職員の背中をぐんぐん押して、「お風呂」や「ごはん」に向かって歩いてくれるようになってきています。だから、今回も1人で突進、初めて血が出るような勢いでぶつかったのだ!!と。

自我の成長とともに、行きたいところへはどんどん行くし、やりたくないことはどんどんやらなくなります。それは、周囲の大人からは一見「困った君」として扱われ気味ですが、実は自然なことで、「自我の成長」の証です。この時期に入ってから、今まで以上に「本人にその気になってもらうこと」が何よりも大事になります。そして「本人の意志」を聴き取り「〇〇がしたいんだね」と共感する大人が必要です。周りの大人の「共感するやり取り」が増えると、自然に本人も「共感するやり取り」を学んでくれます。どうしてもこちらが「〇〇して欲しい」という場面では、私は、「お願い」をして彼に譲ってもらい「〇〇してくれてありがとう」とお礼を言うことにしています。時間はとても掛かりますが、一方的ではない関係を、Y.K君と少しずつ築いています。もちろん麦の里のように、「作業活動」の場面ではそんな悠長に「やり取り」ができない場面も多いと思いますが、私は以前から作業活動の場面でも心掛けてきたので、多少「譲り合い」関係がホームでもできていた気がしています。それでも、最近のY.K君は時間が掛かる場面も増えています。そんな彼に出会うと『今日は、自分のやりたい事を聴いてもらえなかったのかな??』と思って寄り添う事になっています。「ホーム」ではそれが可能なので…。

ちなみにあのケガの後、Y.K君は、自分で慎重に歩いてくれるようになり、以後は、ぶつかる事ありません。

(いな)



## お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◇◆麦の会の会員・賛助会員の更新をして頂いた方 ◆◇

賛助会員更新：野崎栄子、中山昭二、中山郁麻、永田芳子、古谷康彦、植田美恵子  
竹原正明、栄木房子、小田隆久、峰島厚、堀川芳夫、喫茶アカダマ、岩田さつき  
他匿名2名

◇◆ 社会福祉法人麦 及び 麦の里へ 寄付金&物品を頂いた方 ◆◇

梶田ひろ子、山中しのぶ、伊賀井、前寺勝子、玉木淑子、野々宮キクヨ

(株)さんわコーポレーション

匿名希望の方 数名

—お詫びとお断り— かわらぬご支援をありがとうございます。

1月15日までにいただいたものを集計しております。掲載もれがないようにチェックしておりますが、もしもお名前がもれている場合にはお知らせ下さい。

## ○●○ 2022 年度冬の物資販売 ○●○

### ご協力ありがとうございました!!

昨年10月から取り組みました【冬の物資販売】は、学校関係への配達も終わり、12月中に無事に終了させて頂きました。

今回も下記のように大勢の方にご協力を頂き、売り上げ目標を達成する事ができました。あらためて、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今後とも宜しくお願い致します。

◆総売上額 ￥2,051,710円

◆総購入件数 184件 (団体での購入=1件として)

## グループホーム パート職員 募集中 !!

未経験者、無資格者でも OKです。  
ご興味がある方は麦の里まで、ご連絡下さい！

♥心身に障害のある仲間たちが、  
ゆったりと生活している宿泊施設  
です。  
仲間たちの居場所づくりの為の  
息の長い活動です。

ぜひ一緒に挑戦しませんか？  
☆☆年齢不問☆☆

～勤務時間～  
夜勤:16時～10時  
早番:7時～10時  
遅番:16時～21時30分  
(上記時間帯の中で  
相談に応じます。)

## 今後の予定

### 1月

- 4日(水) 麦の里 仕事始め
- 14日(土) 麦の会例会(麦の里 1日活動)
- 16日(月) 訪問歯科
- 20日(金) 訪問診療(ホーム)
- 28日(土) 麦の会役員会
- 31日(火) 北山廃品

### 2月

- 4日(土) 麦の会例会(麦の里 半日活动)
- 5日(月) 床屋デー
- 13日(月) 訪問歯科
- 17日(金) 訪問診療(ホーム)
- 25日(土) 麦の会役員会
- 28日(火) 北山廃品



## 編・集・後・記

編集後記で小さくお詫びすることではないのですが、この128号は、12月発行予定でしたが、11月半ばより、コロナで次々と仲間も職員もお休みし、とても機関紙を期日通りに発行することができませんでした。新年より、何とかもとの隔月発行ペースにもどしたいと思っております。すいませんでした。

(いな)

障害者とともに歩む 麦の会  
生活介護事業 麦の里  
共同生活援助事業 七色の麦

〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12

電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766

ホームページ : <https://www.mugisato.or.jp/>

Mail : [nakamanowa@mugisato.or.jp](mailto:nakamanowa@mugisato.or.jp)